

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性													
事業名	京の水田農業確立支援事業												
事業担当	所属	産業政策部 農林業振興課					所属長	中島 美香					
会計情報	事業コード	210222	款	06 農林業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費	会計	01 一般会計	決算付属資料	170	頁
施策体系	施策コード	060102	施策名	担い手の育成、経営の効率化等により生産力を高める									
計画期間	開始年度	平成18年度	終了予定年度	令和2年度	関連計画名	-							
根拠法令等	京の水田農業総合対策事業費補助金交付要綱												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業													

II 事業基礎情報									
事業目的 (あるべき姿)	中山間地の多い本市において、実需評価が高く収益性のある小豆、黒大豆、特別栽培米、酒米等を生産するための農業機械導入に対する支援を行い、特産物の振興と農家所得の向上を図る。								
対象者	農業法人、営農組織	対象者数	6	単位あたりコスト	1,282.5				
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()								
委託先・実施主体等	集落営農組織等								
事業概要 (箇条書き)	小豆、黒大豆、特別栽培米(低肥料、低農薬)、酒米等の生産拡大をはかるため、これらの作物生産に必要な農業機械導入に対する支援を行う。								
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容						
	負担金補助及び交付金	5,855	京の水田農業確立支援事業補助金						

III 予算執行状況									
区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)	R2(本年度)	R3(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	9,000	11,630	7,495	22,080				
	② 補正予算	0	△ 5,775	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0	0				
次年度繰越	0	0	0	0					
小計(①~③)	9,000	5,855	7,495	22,080					
予算財源内訳	① 一般財源	0	0	0	0				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	9,000	5,855	7,495	22,080				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	0	0	0	0				
決算情報	① 流充用額	0	0	0	0				
	② 配当予算	9,000	5,855	0	0				
	③ 執行額	8,907	5,855	0	0				
	④ 執行率	99.0%	100.0%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員/嘱託職員)	0.18/0.04	0.23 / 0.00	0.23 / 0.00	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	1,540	1,840	1,840	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	10,447	7,695	1,840						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	京の水田農業確立支援事業補助金	種類	農林業費府補助金	実績金額	5,855	決算付属資料	26	頁
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁

IV 業績指標										
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標			
	小豆栽培面積	ha	102 / 100	96 / 100	95 / 100	/	/	100		
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標			
	助成組織数	組織	4 / 6	4 / 6	3 / 6	/	/	6		
	単位あたりコスト		1512.75	2226.75	1951.67	/	/			
単位あたりコスト					/	/				

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	集落営農組織の存続、強化のためには、農業用機械の導入に対する支援が必要である。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	補助率は同類の他事業と比較して妥当な水準である
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	○	導入機械の利用状況や組織の経営内容を把握している
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	小豆や酒米などの土地利用型作物の栽培には大型機械が必須であり、これを支援することは集落営農組織の育成強化に有効である。また、そのことで主食用米の価格低下等により作付けされなくなっている水田が増える中、水田の有効活用及び保全を図ることができる。		
これまでの課題及び今後の方向性	農業機械の購入は営農組織の大きな負担となっている。高性能機械の導入を支援することにより、生産性の向上と組織の経営改善が期待できる。財源の全てが京都府補助で市に裁量の少ない事業であるため、京都府の直接執行等事務のあり方について京都府と協議を進める。		

VI 他部署評価

事後事業評価	
事中山業評価	

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度事業見直しなし ・京都府と連携し、適正な事務執行を行う。

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	---

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性							
事業名	認定担い手農家育成助成事業						
事業担当	所属	産業政策部 農林業振興課			所属長	中島 美香	
会計情報	事業コード	210443	款	06 農林業費	項	01 農業費	
				目	03 農業振興費	会計	01 一般会計
						決算付属資料	170
施策体系	施策コード	060102	施策名	担い手の育成、経営の効率化等により生産力を高める			
計画期間	開始年度	平成16年度	終了予定年度	令和2年度	関連計画名		
根拠法令等	認定担い手農家育成助成金交付要綱						
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()						
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合						
関連事業							

II 事業基礎情報													
事業目的 (あるべき姿)	担い手農家への農地集積を進めることで、経営規模拡大と効率化を支援し、担い手農家の経営の安定を図る。												
対象者	認定農業者 対象者数 175 単位あたりコスト 21.9												
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()												
委託先・実施主体等	認定農業者												
事業概要 (簡潔書き)	認定担い手農家の各年基準日における利用権設定面積が、過去最大面積よりも増加している場合に増加面積に対して助成する。 助成額 10aあたり10千円												
主な支出に係る 業務内容と経費	<table border="1"> <tr> <th>支出に係る主な費目</th> <th>支出実績(R1)</th> <th>主な業務内容</th> </tr> <tr> <td>負担金補助及び交付金</td> <td>2,858</td> <td>認定担い手農家育成助成事業助成金</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容	負担金補助及び交付金	2,858	認定担い手農家育成助成事業助成金						
	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容										
負担金補助及び交付金	2,858	認定担い手農家育成助成事業助成金											

III 予算執行状況									
区分		H30(評価前年度)		R1(評価年度)		R2(本年度)		R3(要求年度)	
予算情報	① 当初予算	3,050		2,400		2,110		2,660	
	② 補正予算	0		0		0		0	
	③ 繰越予算	0		0		0		0	
	前年度繰越	0		0		0		0	
	次年度繰越	0		0		0		0	
小計(①~③)		3,050		2,400		2,110		2,660	
予算財源内訳	① 一般財源	3,050		2,400		2,110		0	
	② 国支出金	0		0		0		0	
	③ 府支出金	0		0		0		0	
	④ 地方債	0		0		0		0	
	⑤ その他特財	0		0		0		0	
決算情報	① 流充用額	0		458		0		0	
	② 配当予算	3,050		2,858		0		0	
	③ 執行額	2,522		2,858		0		0	
	④ 執行率	82.7%		100.0%					
人概工算	① 従事職員数 (正職員/嘱託職員)	0.09/0.25		0.06 / 0.20		0.06 / 0.20		0.00 / 0.00	
	② 概算人件費	1,345		980		980		0	
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		3,867		3,838		980			
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称			種類		実績金額		決算付属資料	頁
	特財名称			種類		実績金額		決算付属資料	頁
	特財名称			種類		実績金額		決算付属資料	頁

IV 業績指標							
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
	担い手農家農地集積率	%	22.7 / 30	22.2 / 30	23.5 / 30	/	30
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
	農地集積面積	ha	28.7 / 20	25.3 / 20	28.7 / 20	/	20
	単位あたりコスト		99.41	99.68	99.58	/	
	単位あたりコスト				/	/	

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	農地の荒廃化防止において地域における担い手農家への期待は大きく、農地を守っていくために必要な事業である。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	認定担い手に対し、利用権設定面積を拡大した場合に交付しているもので、助成額10aあたり10,000円としており、効率性のある妥当な支援である。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	○	担い手農家の経営規模の拡大を支援することにより、さらに農地集積を加速化させ農地の荒廃化を防止するために有効な支援である。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	過疎高齢化により農地保全に対する担い手農家への期待は高く、耕作放棄地を増やさないためにも担い手への農地集積は重要である。担い手農家の農地集積に対する支援により、地域農業の維持を図ることができる。より農地集積に効果的な支援とするため、令和元年度に制度改正を行い、前年に6年以上の利用権設定した面積を交付対象としていたものを、年を問わず、過去最大の利用権設定面積よりもさらに増加した場合のみを交付の対象とした。		
これまでの課題及び今後の方向性	担い手が高齢化している中、集落営農組織等の担い手登録や育成、法人化の推進により、担い手を維持確保することが重要である。本事業は、担い手の規模拡大を後押しする事業として確実に成果を上げている。		

VI 他部署評価

事後事業評価	
事中山業評価	

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	---

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性							
事業名	制度資金利子補給事業						
事業担当	所属	産業政策部 農林業振興課			所属長	中島 美香	
会計情報	事業コード	210450	款	06 農林業費	項	01 農業費	
				目	03 農業振興費	会計	01 一般会計
						決算付属資料	170
施策体系	施策コード	060102	施策名	担い手の育成、経営の効率化等により生産力を高める			
計画期間	開始年度	平成28年度	終了予定年度	令和元年度	関連計画名		
根拠法令等	福知山市地域農業担い手農業近代化資金利子補給金交付要綱						
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()						
R2現在の状況	<input type="checkbox"/> 継続中 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合						
関連事業							

II 事業基礎情報													
事業目的 (あるべき姿)	意欲をもって農業を営むものに対し、長期・低利の資金を融資し、効率的かつ安定的な農業経営の確立を支援する。												
対象者	認定農業者 対象者数 175 単位あたりコスト 4.1												
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()												
委託先・実施主体等	農業近代化資金等利用者												
事業概要 (箇条書き)	機械導入等、農業近代化資金等の制度資金を活用した場合、制度資金利用から5年間、利子補給の助成を行う。												
主な支出に係る 業務内容と経費	<table border="1"> <tr> <th>支出に係る主な費目</th> <th>支出実績(R1)</th> <th>主な業務内容</th> </tr> <tr> <td>負担金補助及び交付金</td> <td></td> <td>5 福知山市地域農業担い手農業近代化資金利子補給金</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容	負担金補助及び交付金		5 福知山市地域農業担い手農業近代化資金利子補給金						
	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容										
負担金補助及び交付金		5 福知山市地域農業担い手農業近代化資金利子補給金											

III 予算執行状況									
区分		H30(評価前年度)		R1(評価年度)		R2(本年度)		R3(要求年度)	
予算情報	① 当初予算	182		40		0		0	
	② 補正予算	0		0		0		0	
	③ 繰越予算	0		0		0		0	
	前年度繰越	0		0		0		0	
	次年度繰越	0		0		0		0	
小計(①~③)		182		40		0		0	
予算財源内訳	① 一般財源	182		40		0		0	
	② 国支出金	0		0		0		0	
	③ 府支出金	0		0		0		0	
	④ 地方債	0		0		0		0	
	⑤ その他特財	0		0		0		0	
決算情報	① 流充用額	0		0		0		0	
	② 配当予算	182		40		0		0	
	③ 執行額	40		5		0		0	
	④ 執行率	21.9%		13.6%					
人概工算	① 従事職員数 (正職員/嘱託職員)	0.08/0		0.09 / 0.00		0.00 / 0.00		0.00 / 0.00	
	② 概算人件費	640		720		0		0	
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		680		725		0		0	
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁

IV 業績指標							
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
	資金の新規借入金額	千円	0	0	0	/	-
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
	資金の新規借入人数	人	0	0	0	/	-
	単位あたりコスト		-	-	-	/	
	単位あたりコスト					/	

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	△	利子補給による、効率的・安定的な営農を推進するための施策であるが、近年、低金利が続いており必要性は低い。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	△	借入利子のうち、府1.25%。市が残りを負担しており、省力化・効率的な農業を支援するために必要な事業であったが、近年、低金利が続いており、効率性は低い。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	△	意欲を持ち、効率化・経営拡大を図る農家を支援する施策であり、地域農業者の育成の観点から有効性は高い事業であったが、近年、低金利が続いており、有効性は低い。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	平成27年度までの事業採択者に対して要綱に基づき事業実施した		
これまでの課題及び今後の方向性	平成30年度以降、新規事業採択は行っていない。 過去の採択者の利子補給が完了する令和元年度をもって事業を廃止した。		

VI 他部署評価

事後事業評価	
事中山業評価	

VII 評価をふまえた次年度事業方針

	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度 事業廃止

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	---

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性													
事業名	農地中間管理事業												
事業担当	所属	産業政策部 農林業振興課					所属長	中島 美香					
会計情報	事業コード	210460	款	06 農林業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費	会計	01 一般会計	決算付属資料	170	頁
施策体系	施策コード	060102	施策名	担い手の育成、経営の効率化等により生産力を高める									
計画期間	開始年度	平成26年度	終了予定年度	令和2年度	関連計画名								
根拠法令等	農地中間管理事業の推進に関する法律、福知山市農地中間管理事業交付金交付要領												
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業													

II 事業基礎情報

事業目的 (あるべき姿)	農地中間管理機構に対し農地を貸し付けた地域及び個人を支援することにより、農地中間管理機構を活用した担い手への農地集積・集約化を加速する。												
対象者	農業者(2015農林業センサスデータ)	対象者数	3,915	単位あたりコスト	2.1								
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()												
委託先・実施主体等	農地を中間管理機構に貸し付けた者・地域、地区営農推進協議会												
事業概要 (箇条書き)	農地中間管理機構に農地を貸し付けた、地域及び個人へ助成を行う。												
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容										
	旅費	7	説明会旅費										
	需用費	93	消耗品費										
	役務費	39	郵送料										
	使用料及び賃借料	31	複写機使用料										
負担金補助及び交付金	2,749	地区推進協議会体制強化事業補助金											

III 予算執行状況

区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)	R2(本年度)	R3(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	5,333	7,560	5,339	2,549				
	② 補正予算	△ 3,374	△ 3,965	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0	0				
次年度繰越	0	0	0	0					
小計(①~③)	1,959	3,595	5,339	2,549					
予算財源内訳	① 一般財源	0	2,226	0	5				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	1,959	4,695	4,695	1,900				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	0	639	644	644				
決算情報	① 流充用額	0	0	0	0				
	② 配当予算	1,959	3,595	0	0				
	③ 執行額	1,708	2,919	0	0				
	④ 執行率	87.2%	81.2%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員/嘱託職員)	0.65/1.78	0.17 / 1.50	0.17 / 1.50	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	9,650	5,110	5,110	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	11,358	8,029	5,110						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	農地中間管理事業補助金	種類	農林業費府補助金	実績金額	526	決算付属資料	28	頁
	特財名称	農地中間管理事業受託事業収入	種類	農林業費受託事業収入	実績金額	2,600	決算付属資料	50	頁
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
	機構への農地集積面積	ha	52 / 100	67.4 / 100	26.4 / 100	/	100
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
	地域集積協力金	地域	7 / 5	8 / 5	3 / 5	/	5
	単位あたりコスト		491.57	213.50	972.85		
	集積仕掛け人	人	2 / 3	2 / 3	0 / 3	/	3
単位あたりコスト		1720.50	854.00	-			

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	農業者の高齢化・耕作放棄地の拡大が進む中で、地域農業を支える担い手に農地を集積し・集約し、効率的で安定した農業を行う必要性は高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	利用権設定に必要な書類の作成事務に関して、市と農地中間管理機構で役割分担をすることで事務の効率化を図っている
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	○	成果目標は、京都府の年間1,000haの農地集積目標に基づき、毎年100haの農地集積を目指すものとした
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	農地中間管理機構による農地集積は進んでいるが、目標とする年間100haの農地集積には届いていない		
これまでの課題及び今後の方向性	令和元年度に制度が改正され、地域集積協力金の単価が減少し、また段階的に削減されることとなっているが、京力農場プランの実質化に向けた取り組みと連携しながら、更なる農地集積を進めていく。		

VI 他部署評価

事後事業評価	
事中山業評価	

VII 評価をふまえた次年度事業方針

	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き京都府農業会議委託事務として適正に事務執行を行う。

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	---

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性													
事業名	スマート農林水産業実装チャレンジ事業												
事業担当	所属	産業政策部 農林業振興課					所属長	中島 美香					
会計情報	事業コード	210508	款	06 農林業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費	会計	01 一般会計	決算付属資料	172	頁
施策体系	施策コード	060102	施策名	担い手の育成、経営の効率化等により生産力を高める									
計画期間	開始年度	令和元年度	終了予定年度	令和2年度	関連計画名	-							
根拠法令等	スマート農林水産業実装チャレンジ事業実施要領												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的の事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業													

II 事業基礎情報

事業目的 (あるべき姿)	過疎高齢化による農林水産業の担い手減少に対応するため、AI・ICT(情報通信技術)等先端技術の生産現場への実装を加速化し、作業性及び品質・生産性を向上することにより、農林水産業の成長産業化、魅力向上及び農山漁村コミュニティの維持を目指す。												
対象者	3戸以上の農業者等で組織する団体、個別経営体(認定農業者等)等			対象者数	5		単位あたりコスト	4,429.0					
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()												
委託先・実施主体等	3戸以上の農業者等で組織する団体、個別経営体(認定農業者等)等												
事業概要 (簡潔書き)	限られた労働力で効率的に作業性と品質・生産性を向上するための「スマート農業」機械・設備の導入に係る経費について助成を行う。												
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)		主な業務内容									
	負担金補助及び交付金	15,345		スマート農林水産業実装チャレンジ事業費補助金									

III 予算執行状況

区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)		R2(本年度)		R3(要求年度)			
予算情報	① 当初予算	0	0	10,590	12,040				
	② 補正予算	0	15,324	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0	0				
	次年度繰越	0	0	0	0				
小計(①~③)	0	15,324	10,590	12,040					
予算財源内訳	① 一般財源	0		0	0				
	② 国支出金	0		0	0				
	③ 府支出金	15,324		10,590	12,040				
	④ 地方債	0		0	0				
	⑤ その他特財	0		0	0				
決算情報	① 流充用額	0	22	0	0				
	② 配当予算	0	15,346	0	0				
	③ 執行額	0	15,345	0	0				
	④ 執行率			100.0%					
人概工算	① 従事職員数 (正職員/嘱託職員)	0/0	0.85 / 0.00	0.85 / 0.00	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	0	6,800	6,800	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	0	22,145	6,800						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	スマート農林水産業実装チャレンジ事業補助金	種類	農林業費府補助金	実績金額	15,345	決算付属資料	26	頁
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
		機械導入台数	台	-	-	6 / 6	/
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
	助成組織数	組織	-	-	5 / 5	/	-
	単位あたりコスト		-	-	3069.00	/	
	単位あたりコスト				/	/	

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	担い手の確保・育成のためには、農業用機械等の導入に対する支援が必要である。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	補助率は同類の他事業と比較して妥当な水準である。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	○	導入機械の利用状況や組織の経営内容を把握している。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	農業用機械等の導入支援を行うことで、担い手の育成・確保及び農地集積の促進を図ることができ、農業振興に有効な事業である。		
これまでの課題及び今後の方向性	農業用機械等の導入は担い手の大きな負担になる。 農業の後継者不足や高齢化が課題となる中、スマート農業機械の導入を支援することにより、生産性の向上と担い手の経営改善が期待できるため、今後も継続して支援を行う必要がある。		

VI 他部署評価

事後事業評価	
事中山業評価	

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	---

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性													
事業名	農業振興推進事業												
事業担当	所属	産業政策部 農林業振興課					所属長	中島 美香					
会計情報	事業コード	210569	款	06 農林業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費	会計	01 一般会計	決算付属資料	172	頁
施策体系	施策コード	060102	施策名	担い手の育成、経営の効率化等により生産力を高める									
計画期間	開始年度	平成元年度	終了予定年度	令和2年度	関連計画名	-							
根拠法令等	-												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事業 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業													

II 事業基礎情報

事業目的 (あるべき姿)	地域における農業政策の検討と円滑な推進を図る。												
対象者	農区長	対象者数	248	単位あたりコスト	26.2								
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()												
委託先・実施主体等	㈱レントオール、舞台照明CREW・SOLOOK												
事業概要 (箇条書き)	・農業政策の検討と円滑な推進を図る全体農区長会の開催。 ・農区長委嘱要綱に基づく農区長への報酬を支払う。												
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容										
	報酬	4,385	農区長報酬										
	報償費	83	農区長会記念品										
	委託料	497	農区長会会場設営業務ほか										
	その他事務経費	345	需用費、役務費、使用料及び賃借料										

III 予算執行状況

区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)	R2(本年度)	R3(要求年度)		
予算情報	① 当初予算	5,412	5,169	8,042	8,070	
	② 補正予算	0	0	0	0	
	③ 繰越予算	0	0	0	0	
	前年度繰越	0	0	0	0	
	次年度繰越	0	0	0	0	
小計(①~③)	5,412	5,169	8,042	8,070		
予算財源内訳	① 一般財源	4,923	5,169	8,042	8,070	
	② 国支出金	0	0	0	0	
	③ 府支出金	489	0	0	0	
	④ 地方債	0	0	0	0	
	⑤ その他特財	0	0	0	0	
決算情報	① 流充用額	50	195	0	0	
	② 配当予算	5,462	5,364	0	0	
	③ 執行額	5,427	5,310	0	0	
	④ 執行率	99.4%	99.0%			
人概工算	① 従事職員数 (正職員/嘱託職員)	0.4/0	0.15 / 0.00	0.15 / 0.00	0.00 / 0.00	
	② 概算人件費	3,200	1,200	1,200	0	
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	8,627	6,510	1,200			
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
		活動に協力した農区長数	人	248 / 248	248 / 248	248 / 248	/
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
	農区長会開催数	回	3 / 3	3 / 3	1 / 3	/	3
	単位あたりコスト		1784.67	1809.00	5309.56	/	
	単位あたりコスト				/	/	

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	地域において農業施策の検討と円滑な推進を図るために、本事業を実施し地域の農区長の協力を得る必要がある。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	農区長の協力に対して適切な報酬費を支出することとしている。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	○	農区長会の開催を通して、各農区長に効率的に協力依頼や情報発信ができています。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	地域の農区長に効率的に協力依頼や情報発信するために、計画通り農区長会を開催することができている。		
これまでの課題及び今後の方向性	本市の農業政策の検討と円滑な推進を図るために、地域の農区長の協力が不可欠であるため、継続して事業を実施する。農業後継者の不足や高齢化により、農区長が農業に従事されていなかったり、毎年交代されたりする中、地域の農業委員や最適化推進員、また集落営農などの農業法人とも連携することで、地域に対する農林行政等の情報発信ができるようにしていく。		

VI 他部署評価

事後事業評価	
事中事業評価	

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	---

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性													
事業名	畜産関連事業												
事業担当	所属	産業政策部 農林業振興課					所属長	小西 晴之					
会計情報	事業コード	210235	款	06 農林業費	項	01 農業費	目	04 畜産業費	会計	01 一般会計	決算付属資料	172	頁
施策体系	施策コード	060102	施策名 担い手の育成、経営の効率化等により生産力を高める										
計画期間	開始年度	平成18年度	終了予定年度	令和2年度	関連計画名								
根拠法令等	畜産振興推進事業実施要綱												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業													

II 事業基礎情報									
事業目的 (あるべき姿)	家畜伝染病等の発生を防ぐため、畜産農家の訪問指導等により衛生対策の徹底を図る。								
対象者	畜産農家・飼育者	対象者数	102	単位あたりコスト	17.7				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()								
委託先・実施主体等									
事業概要 (箇条書き)	中丹家畜保健衛生所と共に畜産農家の巡回指導等を実施した。								
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容						
	旅費	14	出張旅費						
	負担金補助及び交付金	30	公益社団法人京都府畜産振興協会会費						

III 予算執行状況									
区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)		R2(本年度)		R3(要求年度)			
予算情報	① 当初予算	114	133	133	131				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0	0				
	次年度繰越	0	0	0	0				
小計(①~③)	114	133	133	131					
予算財源内訳	① 一般財源	68	78	83	131				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	46	55	50	0				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	0	0	0	0				
決算情報	① 流充用額	107	0	0	0				
	② 配当予算	221	133	0	0				
	③ 執行額	216	44	0	0				
	④ 執行率	97.8%	32.8%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員/嘱託職員)	0.13/0	0.22 / 0.00	0.22 / 0.00	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	1,040	1,760	1,760	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	1,256	1,804	1,760						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	京都府家畜伝染病予防事業	種類	農林業費府委託金	実績金額	3	決算付属資料	32	頁
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁

IV 業績指標									
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	伝染病等の発生件数	件	0/0	0/0	0/0	/ 0	0		
			/	/	/	/			
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	巡回指導等の回数	回	25/30	25/30	36 / 30	/ 30			
	単位あたりコスト		4.88	8.64					
			/	/	/	/			
	単位あたりコスト								

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	家畜伝染病を発生させないため、この事業は必要不可欠である。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	他市町と比較し市の負担は妥当である。負担金や伝染病対策消耗品費等、必要最低限の経費で実施している。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	○	家畜伝染病予防、高原性鳥インフルエンザ、豚熱対応に有効である。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	口蹄疫や高病原性鳥インフルエンザ、豚熱の発生を防ぐため有効である。		
これまでの課題及び今後の方向性	R2.7現在、京都府内で豚熱に感染した野生イノシシが確認されており、今後も中丹家畜保健衛生所と協力して、畜産農家の衛生対策を継続することが必須である。		

VI 他部署評価

事後事業評価	
事中山業評価	

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	令和3年度事業見直しなし

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	---

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性													
事業名	畜産経営安定化支援事業												
事業担当	所属	産業政策部 農林業振興課					所属長	小西 晴之					
会計情報	事業コード	210253	款	06 農林業費	項	01 農業費	目	04 畜産業費	会計	01 一般会計	決算付属資料	172	頁
施策体系	施策コード	060102		施策名	担い手の育成、経営の効率化等により生産力を高める								
計画期間	開始年度	平成18年度		終了予定年度	令和2年度		関連計画名						
根拠法令等	家畜人工授精助成事業補助金交付要綱、家畜伝染病予防推進事業補助金交付要領、優良牝牛導入促進事業補助金交付要領												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業													

II 事業基礎情報									
事業目的 (あるべき姿)	畜産農家の経営安定を目指すため、人工授精、伝染病予防、優良牝牛導入に係る経費の一部を助成する。								
対象者	農業協同組合	対象者数	2		単位あたりコスト	1,394.6			
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()								
委託先・実施主体等	京都農業協同組合、京都丹の国農業協同組合								
事業概要 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・家畜人工授精助成事業 畜産農家の家畜改良、増頭の意欲向上及び経営安定化を図った。 ・家畜伝染病予防推進事業 家畜の健全な育成を図るため、家畜伝染病の予防を推進し畜産振興を図った。 ・優良牝牛導入促進事業 認定優良牝牛の導入を推進することにより、優良牛の生産を図り、農家の経営安定につなげた。 								
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容						
	負担金補助及び交付金	1,029	家畜人工授精助成事業・家畜伝染病予防推進事業・優良牝牛導入促進事業補助金						

III 予算執行状況									
区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)		R2(本年度)		R3(要求年度)			
予算情報	① 当初予算	1,319	1,098		1,068		1,130		
	② 補正予算	0	0		0		0		
	③ 繰越予算	0	0		0		0		
	前年度繰越	0	0		0		0		
	次年度繰越	0	0		0		0		
小計(①～③)	1,319	1,098		1,068		1,130			
予算財源内訳	① 一般財源	1,319	1,098		1,068		1,130		
	② 国支出金	0	0		0		0		
	③ 府支出金	0	0		0		0		
	④ 地方債	0	0		0		0		
	⑤ その他特財	0	0		0		0		
決算情報	① 流充用額	0	0		0		0		
	② 配当予算	1,319	1,098		0		0		
	③ 執行額	1,061	1,029		0		0		
	④ 執行率	80.4%	93.7%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員/嘱託職員)	0.14/0	0.22	/	0.00	0.22	/	0.00	0.00 / 0.00
	② 概算人件費	1,120	1,760		1,760		0		
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	2,181	2,789		1,760					
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料	頁	
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料	頁	
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料	頁	

IV 業績指標									
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	牛の頭数	頭	382/400	335/400	341 / 400	/ 400	400		
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	実施頭数(人工授精+伝染病予防)	頭	362/400	595	425 / 400	/ 400	400		
	単位あたりコスト		2.80	1.78	2.42				
	単位あたりコスト		/	/	/	/			

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	畜産農家の経営改善に必要である。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	市の負担は最小限であり、妥当である。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	○	家畜改良、畜産農家意欲向上には、有効である。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	優良な子牛生産に有効な施策であり、人工授精・伝染病予防・優良牝牛導入について、畜産農家の経営安定を目指すための支援を行うことができた。		
これまでの課題及び今後の方向性	畜産農家の経営安定のため引き続き支援が必要である。		

VI 他部署評価

事後事業評価	
事中山業評価	

VII 評価をふまえた次年度事業方針

	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	令和3年度事業見直しなし

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	---

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性													
事業名	林業関係事務事業												
事業担当	所属	産業政策部 農林業振興課					所属長	小西 晴之					
会計情報	事業コード	210124	款	06 農林業費	項	02 林業費	目	01 林業総務費	会計	01 一般会計	決算付属資料	174・176	頁
施策体系	施策コード	060102		施策名 担い手の育成、経営の効率化等により生産力を高める									
計画期間	開始年度	平成30年度		終了予定年度	令和2年度		関連計画名			-			
根拠法令等	-												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input checked="" type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業													

II 事業基礎情報

事業目的 (あるべき姿)	総会等の職員旅費及び林業を振興するにあたっての事務経費を当事業で支出する。													
対象者	-											対象者数	-	単位あたりコスト
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()													
委託先・実施主体等	-													
事業概要 (簡潔書き)	工事実施に必要な需用費などの執行 関係団体との調整に要する旅費や、事務事業を円滑に行うための需用費、役務費の執行 各関係団体への負担金や、旧慣利用権に伴う補償料													
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)		主な業務内容										
	旅費	216		林業振興に係る職員旅費										
	役務費、需用費	375		郵送料、消耗品購入費用等										
	使用料及び賃借料、備品購入費	239		森林情報システム用パソコン及びプリンター購入費用等										
	負担金補助及び交付金、公課費	419		各種団体年会費、公用車重量税										
	補償、補填及び賠償金	273		旧慣利用権の一部廃止に伴う保証料										

III 予算執行状況

区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)	R2(本年度)	R3(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	579	1,607	3,790	1,691				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0	0				
	次年度繰越	0	0	0	0				
小計(①~③)	579	1,607	3,790	1,691					
予算財源内訳	① 一般財源	541	477	2,660	553				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	0	0	0	0				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	38	1,130	1,130	1,138				
決算情報	① 流充用額	△ 159	0	0	0				
	② 配当予算	420	1,607	0	0				
	③ 執行額	420	1,521	0	0				
	④ 執行率	100.0%	94.6%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員/嘱託職員)	0.02/0.04	0.07 / 0.00	0.07 / 0.00	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	260	560	560	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	680	2,081	560						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	土地貸付収入(旧慣関係)	種類	財産貸付収入	実績金額	546	決算付属資料	32	頁
	特財名称	電柱類設置貸付収入(山林関係)	種類	財産貸付収入	実績金額	589	決算付属資料	34	頁
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
				/	/	/	/
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
		単位あたりコスト		/	/	/	/
	単位あたりコスト		/	/	/	/	

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	林業振興を円滑に進めるにあたり必要な事務経費である。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	交通費等のコスト比較を行ったうえ、また物品購入の際は精査したうえで購入しており、支出を最小限にとどめている
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	○	成果指標の設定は困難
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	<p>「定性的評価」 総会等の職員旅費及び林業を振興するにあたっての事務経費として適正に支出した</p>		
これまでの課題及び今後の方向性	林業振興を円滑に進めるために必要な事務経費であるため、今後も継続する。		

VI 他部署評価

事後事業評価	
事中山業評価	

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	令和3年度事業見直しなし

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	---

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性													
事業名	森林整備地域活動支援推進事業												
事業担当	所属	産業政策部 農林業振興課					所属長	小西 晴之					
会計情報	事業コード	210131	款	06 農林業費	項	02 林業費	目	02 林業振興費	会計	01 一般会計	決算付属資料	176	頁
施策体系	施策コード	060102		施策名 担い手の育成、経営の効率化等により生産力を高める									
計画期間	開始年度	平成14年度		終了予定年度	令和2年度		関連計画名			-			
根拠法令等	意欲的林業者グループ活動支援事業補助金交付要綱												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業													

II 事業基礎情報									
事業目的 (あるべき姿)	林業の健全な発展を目指し、望ましい林業構造の確立を図るものである。								
対象者	林業者グループ		対象者数	5		単位あたりコスト	202.1		
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()								
委託先・実施主体等									
事業概要 (箇条書き)	・林業の健全な発展を目指し、望ましい林業構造の確立を図るため林業者等で構成し、意欲的に活動するグループに対し補助を行った。								
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容						
	負担金補助及び交付金	291	意欲的に活動する林業グループに対する補助						

III 予算執行状況									
区分	H30(評価前年度)		R1(評価年度)		R2(本年度)		R3(要求年度)		
予算情報	① 当初予算	900	500	400	370				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0	0				
	次年度繰越	0	0	0	0				
小計(①~③)	900	500	400	370					
予算財源内訳	① 一般財源	0	0	0	370				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	900	500	400	0				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	0	0	0	0				
決算情報	① 流充用額	0	△ 200	0	0				
	② 配当予算	900	300	0	0				
	③ 執行額	214	291	0	0				
	④ 執行率	23.8%	96.8%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員/嘱託職員)	0.06/0	0.09 / 0.00	0.09 / 0.00	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	480	720	720	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	694	1,011	720						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	森林整備地域活動支援推進事業(豊かな森を育てる府民税)		種類	農林業費府補助金	実績金額	291	決算付属資料	28 頁
	特財名称			種類		実績金額		決算付属資料	頁
	特財名称			種類		実績金額		決算付属資料	頁

IV 業績指標									
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	森林整備面積(市全体)	ha	268 / 521	243 / 544	266 / 565	/ 587	587		
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	森林経営計画認定	地区	1 / 2	2 / 2	2 / 2	/ 20	30		
		単位あたりコスト	208.00	107.00	145.35	/			
		単位あたりコスト	/	/	/	/			

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	林業の振興のために意欲的な林業者グループを支援することは必要である。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	補助対象者の事業内容を十分に精査し、コストも考慮している。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	○	実績報告書の内容を確認し、その上で補助を行っている。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	意欲的な林業者グループに補助を行うことで、林業振興を行ううえでの地元のリーダー的存在の育成につなげ、さらなる林業振興の推進を図っている。		
これまでの課題及び今後の方向性	林業振興を円滑に、より進めていくために必要な事業であるため、引き続き補助を行う。		

VI 他部署評価

事後事業評価	
事中山業評価	

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	林業振興を円滑に、より進めていくためにも事業を継続していく必要がある。

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	---

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性													
事業名	森林適正整備推進事業												
事業担当	所属	産業政策部 農林業振興課					所属長	小西 晴之					
会計情報	事業コード	210133	款	06 農林業費	項	02 林業費	目	02 林業振興費	会計	01 一般会計	決算付属資料	176	頁
施策体系	施策コード	060102		施策名 担い手の育成、経営の効率化等により生産力を高める									
計画期間	開始年度	平成14年度		終了予定年度	令和2年度		関連計画名			-			
根拠法令等	福知山市森林適正整備推進事業補助金交付要綱												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業													

II 事業基礎情報									
事業目的 (あるべき姿)	奥地条件不利地におけるスギ・ヒノキの人工林の健全な成長を促進させるため、緊急的な間伐を支援する。								
対象者	福知山地方森林組合		対象者数	5,916		単位あたりコスト	0.4		
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()								
委託先・実施主体等	福知山地方森林組合								
事業概要 (簡潔書き)	・条件不利地での高齢級間伐の事業費に対し支援した。								
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)		主な業務内容					
	負担金補助及び交付金	1,945		条件不利地における間伐に対する補助金の交付					

III 予算執行状況									
区分	H30(評価前年度)		R1(評価年度)		R2(本年度)		R3(要求年度)		
予算情報	① 当初予算	0	2,244		0	3,110		3,110	
	② 補正予算	0	0		3,110	0		0	
	③ 繰越予算	0	0		0	0		0	
	前年度繰越	0	0		0	0		0	
	次年度繰越	0	0		0	0		0	
小計(①~③)	0	2,244		3,110	3,110		3,110		
予算財源内訳	① 一般財源	0	375		519	519		519	
	② 国支出金	0	0		0	0		0	
	③ 府支出金	0	1,869		2,591	2,591		2,591	
	④ 地方債	0	0		0	0		0	
	⑤ その他特財	0	0		0	0		0	
決算情報	① 流充用額	0	0		0	0		0	
	② 配当予算	0	2,244		0	0		0	
	③ 執行額	0	1,945		0	0		0	
	④ 執行率		86.7%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員/嘱託職員)		0.07	/	0.00	0.07	/	0.00	0.00 / 0.00
	② 概算人件費		560		560	0		0	
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	0	2,505		560					
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	緑の公共事業(森林適正整備推進事業)		種類	農林業費府補助金		実績金額	1,620	
	特財名称			種類			実績金額		
	特財名称			種類			実績金額		

IV 業績指標										
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標			
	森林整備面積(市全体)	ha			266 / 565	/	587	587		
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標			
	森林整備面積	ha			13 / 40	/	150	150		
	単位あたりコスト				149.64	/				
	単位あたりコスト				/	/				

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	・森林の持つ多面的機能を発揮させるには、森林整備が必要である。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	京都府が定めた標準単価を採用しており、コストは妥当である。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	△	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標については、H25実績の1.5倍としており、十分に理にかなったものとは言い難い。 ・活動実績は見込みに届いていない。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	京都府の予算配分により12.51haの事業実施となった。市が実施する事業のみで成果実績の達成は困難であるが、今後も京都府と調整して必要な箇所の整備を行い、市全体の森林整備面積を増加させる必要がある。		
これまでの課題及び今後の方向性	森林整備は今後も重要な事業となるが、本市の実施事業のみで成果実績の達成が困難であるため、成果実績目標の検証が必要である。		

VI 他部署評価

事後事業評価	
事中事業評価	

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	---

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性													
事業名	森林組合間伐補助事業												
事業担当	所属	産業政策部 農林業振興課					所属長	小西 晴之					
会計情報	事業コード	210170	款	06 農林業費	項	02 林業費	目	02 林業振興費	会計	01 一般会計	決算付属資料	176	頁
施策体系	施策コード	060102	施策名 担い手の育成、経営の効率化等により生産力を高める										
計画期間	開始年度	平成24年度	終了予定年度	令和2年度	関連計画名 -								
根拠法令等	森林組合間伐補助事業補助金交付要綱												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業													

II 事業基礎情報

事業目的 (あるべき姿)	優良材生産や健全な森林育成の基本である間伐施策を推進するため、主たる事業主体である森林組合に支援することで、市民(森林所有者)の負担軽減を図り、森林整備を促進する。 また、間伐した木材の搬出に対して支援することで一層の木材利用の推進を図る。												
対象者	福知山地方森林組合	対象者数	5,916	単位あたりコスト	1.9								
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()												
委託先・実施主体等	福知山地方森林組合												
事業概要 (箇条書き)	・森林環境保全直接支援事業(搬出間伐) 標準経費の20%補助 ・環境林整備事業(切捨間伐:条件不利地など) 標準経費の20%補助 ・間伐材出材奨励補助 2,400円/m3 補助												
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容										
	負担金補助及び交付金	10,570	福知山地方森林組合に対する補助金交付										

III 予算執行状況

区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)	R2(本年度)	R3(要求年度)		
予算情報	① 当初予算	20,787	19,041	17,541	15,616	
	② 補正予算	0	△ 4,041	0	0	
	③ 繰越予算	0	0	0	0	
	前年度繰越	0	0	0	0	
	次年度繰越	0	0	0	0	
小計(①~③)	20,787	15,000	17,541	15,616		
予算財源内訳	① 一般財源	16,827	12,450	12,573	15,616	
	② 国支出金	0	0	0	0	
	③ 府支出金	3,960	2,550	4,968	0	
	④ 地方債	0	0	0	0	
	⑤ その他特財	0	0	0	0	
決算情報	① 流充用額	0	0	0	0	
	② 配当予算	20,787	15,000	0	0	
	③ 執行額	13,625	10,570	0	0	
	④ 執行率	65.5%	70.5%			
人概工算	① 従事職員数 (正職員/嘱託職員)	0.13/0	0.10 / 0.00	0.10 / 0.00	0.00 / 0.00	
	② 概算人件費	1,040	800	800	0	
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	14,665	11,370	800			
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
	森林整備面積(市全体)	ha	268/ 521	243/ 544	266 / 565	/ 587	587
		0	/	/	/	/	
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
	森林整備面積(間伐)	ha	126.92/250	162.84/ 180	95.01 / 130	/ 250	250
	単位あたりコスト		116.43	83.67	111.26		
	間伐材搬出	m3	2588/3900	1741/3300	1733 / 3680	/ 4000	4000
	単位あたりコスト		5.71	7.83	6.10		

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	森林のもつ多面的機能を発揮させるには、森林整備が必要である。また、国レベルでも防災の面から森林整備は喫緊の課題とされており、森林整備の促進は必要である。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	京都府が定めた標準単価を採用しており、コストは妥当である。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	△	成果目標については、平成25年実績の1.5倍としており、十分に理にかなったものとは言い難い。活動実績は見込みに届いていない。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	令和元年度間伐面積については、概ね計画面積の間伐を行っているが、全体的に木材が細かったことにより搬出数量は計画数量より減少した。		
これまでの課題及び今後の方向性	森林整備は今後も重要な事業であり、国・府支援のもと事業を推進していく必要がある。		

VI 他部署評価

事後事業評価			
事中山業評価			

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	令和2年度と同内容で継続

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 予算縮減
	<input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性													
事業名	林業の担い手支援事業												
事業担当	所属	産業政策部 農林業振興課					所属長	小西 晴之					
会計情報	事業コード	210463	款	06 農林業費	項	02 林業費	目	02 林業振興費	会計	01 一般会計	決算付属資料	178	頁
施策体系	施策コード	060102		施策名 担い手の育成、経営の効率化等により生産力を高める									
計画期間	開始年度	平成6年度		終了予定年度	令和2年度		関連計画名			-			
根拠法令等	緑の担い手育成事業費補助金交付要綱、福知山市林業労働者新共済事業補助金交付要綱												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業													

II 事業基礎情報									
事業目的 (あるべき姿)	森林管理、森林整備の主要な事業体(森林組合など)の作業員を安定的に確保・雇用するため、新規就労者に対する助成及び、労働環境改善に対する経費、並びに作業員の退職金掛金の一部を助成する。								
対象者	林業労働者		対象者数	21		単位あたりコスト	142.7		
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()								
委託先・実施主体等	森林組合、林業事業体								
事業概要 (箇条書き)	・森林組合、林業事業体などに対して、新規就労者支援として新規就労者の林業に必要な機械器具等の貸与するための費用の一部を支援した。 ・森林組合、林業事業体などに対して、労働環境改善として健康診断や振動病検診などに要する費用の一部を支援した。 ・林業労働者の退職金助成として、国及び府の制度を活用し支援した。								
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)		主な業務内容					
	負担金補助及び交付金	2,116		新規就労者支援、労働環境改善に対する補助及び林業労働者の退職金助成					

III 予算執行状況												
区分	H30(評価前年度)		R1(評価年度)		R2(本年度)		R3(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	3,407		2,855		2,612		2,398				
	② 補正予算	△ 1,275		0		0		0				
	③ 繰越予算	0		0		0		0				
	前年度繰越	0		0		0		0				
	次年度繰越	0		0		0		0				
小計(①~③)	2,132		2,855		2,612		2,398					
予算財源内訳	① 一般財源	781		1,946		1,716		1,666				
	② 国支出金	0		0		0		0				
	③ 府支出金	1,351		909		896		732				
	④ 地方債	0		0		0		0				
	⑤ その他特財	0		0		0		0				
決算情報	① 流充用額	0		0		0		0				
	② 配当予算	2,132		2,855		0		0				
	③ 執行額	2,131		2,116		0		0				
	④ 執行率	99.9%		74.1%								
人概工算	① 従事職員数 (正職員/嘱託職員)	0.18/0		0.11 / 0.00		0.11 / 0.00		0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	1,440		880		880		0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	3,571		2,996		880							
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	林業の担い手支援事業(緑の担い手育成)		種類	農林業費府補助金		実績金額	629		決算付属資料	28	頁
	特財名称	林業の担い手支援事業(林業労働者新共済)		種類	農林業費府補助金		実績金額	149		決算付属資料	28	頁
	特財名称			種類			実績金額			決算付属資料		頁

IV 業績指標									
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	森林整備面積(市全体)	ha	268 / 521	243 / 544	266 / 565	/ 587	587		
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	対象作業員数	人	25 / 41	25 / 41	21 / 39	/ 41	41		
	単位あたりコスト		76.56	85.24	100.75				
	新規就労者	人	2 / 2	2 / 2	2 / 2	/ 2	2		
	単位あたりコスト		957.00	1065.50	1057.87				

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	森林整備を推進するうえで必要な林業の担い手の確保のため、必要な事業である。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	経費の一部を支援しており、コスト等妥当である。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	○	新規就労者に対する助成や労働環境改善に対する経費の助成等を行い、森林整備を推進しているが、市全体の間伐面積は市以外の計画によるものが大きく影響している。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度については新規就労者2名の確保に至ったが、高齢に伴う退職者が3名あり、総林業労働者については減少となってしまった。 		
これまでの課題及び今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も就労者の高齢化は伴っていくので、引き続き新規の就労者確保が必要である。 ・他課との連携等により、新規の就労者を募集する場の提供等も検討していきたい。 ・成果実績としている市全体の森林整備を進めるため、林業の担い手の新規採用・離職抑制のための対策について、関係事業者と協議していく必要がある。 		

VI 他部署評価

事後事業評価	
事中山業評価	

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	主要な事業体の作業員の安定的な確保・雇用に繋げるため、継続して実施する必要がある

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 予算縮減
	<input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)